



2024年4月25日

各位

会社名 丸善CHIホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 五味 英隆  
 (コード番号：3159 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 執行役員総務部担当 高橋 健一郎  
 (TEL 03-6735-0785)

### 支配株主等に関する事項について

当社の親会社である大日本印刷株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますのでお知らせいたします。

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2024年1月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接 所有分	合算 対象分	計	
大日本印刷株式会社 (以下「DNP」)	親会社	54.95	—	54.95	株式会社東京証券取引所 プライム市場

#### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

##### ①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、人的・資本関係

DNPは、本年1月31日現在、当社の議決権個数508,283個、総議決権数の54.95%を保有する親会社であります。

なお、当社は、DNPグループの事業の種類別セグメントにおいて、スマートコミュニケーション部門における出版関連事業に位置付けられております。

人的関係については、本日現在、当社の取締役（監査等委員である取締役を除く）5名中2名がDNPの兼務者であります。

##### ②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、経営、事業活動への影響等

当社は、DNPグループが有する情報技術や様々なノウハウ等を活用することにより、当社グループの既存事業の強化及び新規事業の構築・展開が促進され、当社の企業価値の向上が図れるものと認識しております。

##### ③親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策並びにその状況

当社グループは、親会社であるDNPの経営資源を有効、適切に活用することが、当社グループ各社の市場競争力を高め、持続的成長を支えることになると考えております。

一方で、当社は、上場会社としてDNPからの独立性を維持し、当社の少数株主の利益を保護することが重要な経営課題と認識しております。

当社グループとDNPとの取引条件については、一般的な市場での条件を勘案し親会社以外との取引条件と著しく相違しないように留意しておりますが、当社グループとDNPとの一定金額以上の重要な取引（以下「重要取引」）を行う場合、取締役会において必要性・合理性、条件等の妥当性、公正性に

ついて、事前に審議・確認を行うこととしております。

また、独立役員による少数株主の利益保護を図るべく、独立社外取締役を2名以上選任するよう努めておりますが、現在、独立社外取締役を3名選任しております。

なお、当社設立にあたって、丸善株式会社、株式会社図書館流通センター及びDNPとの間で締結した2009年9月29日付「新会社の設立及び運営に関する契約書」において、DNPは当社の企業価値を最大化するために、当社の経営の独立性を最大限尊重し考慮することが重要であることを認識しているとの確認を得ていることから、当社はDNPからの経営の独立性を確保しているものと認識しておりますが、上記の契約書は当社設立前に確認されたものであることから、現在においてもその認識に変更がないことを、DNPから当社に対する2024年1月11日付書面にて改めて確認しております。

#### ④親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社とDNPとは、資本関係、人的関係等において密接な関係にあります。が、事業活動及び経営判断については、当社が独自に意思決定を行い、業務執行しており、独立性が確保されていると認識しています。

(当社役員との兼務の状況)

(2024年4月25日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
代表取締役会長	橋本 博文	大日本印刷株式会社 常務取締役	親会社との連携強化のため
代表取締役社長	五味 英隆	大日本印刷株式会社 出版イノベーション事業部副事業部長	親会社との連携強化のため

#### 3. 支配株主等との取引に関する事項

支配株主等との取引に関しては、開示すべき重要取引はありません。

#### 4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

2023年度は、取締役会の審議対象となる重要取引はありませんでしたが、今後もDNPとの取引において、少数株主に不利益を与えることのないように対応してまいります。

以 上